

沖縄県立芸術大学 財務会計等システム構築委託業務
企画提案募集に係る質問及び回答

No.	仕様書等の項目	質問	回答
1	【別紙(1)財務会計システム機能要件 No.60】	支出契約決議、経費精算決議、収入契約決議、振替伝票についても「前画面」とありますが、弊社システムは各入力画面において警告及び入力制限いたします。機能要件を満たすと考えてよろしいでしょうか。	代替案の提示により機能要件を満たすと考えられます。 その場合、企画提案募集要項P5の7⑥の末尾にあるとおり、機能要件書の「対応可否」の欄に「●(代替案で対応)」を記載し、併せて、対応方法(前画面ではなく入力画面において警告する)等をご記載ください。
2	【別紙(1)財務会計システム機能要件 No.122】	弊社システムは、支出契約決議の入力時は依頼ベース、支出契約決議の確定時に契約ベースの予算差し引きを行います。機能要件を満たすと考えてよろしいでしょうか。	代替案の提示により機能要件を満たすと考えられます。 その場合、企画提案募集要項P5の7⑥の末尾にあるとおり、機能要件書の「対応可否」の欄に「●」を記載し、併せて対応方法等をご記載ください。
3	【別紙(1)財務会計システム機能要件 No.159】	分割払いは、「物品請求」機能の分割払い機能を利用させていただくことを想定しておりますが、機能要件を満たすと考えてよろしいでしょうか。	代替案の提示により機能要件を満たすと考えられます。 その場合、企画提案募集要項P5の7⑥の末尾にあるとおり、機能要件書の「対応可否」の欄に「●」を記載し、併せて対応方法等をご記載ください。 また、その場合、ご質問のなかの「物品請求」機能が当要件書のどの機能(項目)を指すのか明示してください。
4	【別紙(1)財務会計システム機能要件 No.168】	弊社システムは、決定ベースの予算差引は、仕分け伝票確定時に決定ベースの予算差引を行います。機能要件を満たすと考えてよろしいでしょうか。	代替案の提示により機能要件を満たすと考えられます。 その場合、企画提案募集要項P5の7⑥の末尾にあるとおり、機能要件書の「対応可否」の欄に「●」を記載し、併せて対応方法等をご記載ください。
5	【別紙(1)財務会計システム機能要件 No.259】	資産配置換え履歴書については、異動処理として配置換えを入力していただければ、資産台帳で取得以降の全ての履歴を参照可能となっております。機能要件を満たすと考えてよろしいでしょうか。	機能要件を満たすと考えて結構です。

No.	仕様書等の項目	質 問	回 答
6	【別紙(2)授業料債権等管理システム機能要件 No.11】	弊社システムは、授業料、実習費については前期に前期分金額と後期分金額を取り込みます。機能要件を満たすと考えてよろしいでしょうか	代替案の提示により機能要件を満たすと考えられます。 その場合、企画提案募集要項P5の7⑥の末尾にあるとおり、機能要件書の「対応可否」の欄に「●」を記載し、併せて対応方法等をご記載ください。
7	【別紙(3)人事給与システム機能要件 No.38】	「評価結果」とは、No.39で記載されている評価結果でしょうか。それとも人事評価の結果でしょうか。また、カテゴリ入力とは具体的にどのような内容でしょうか。	「評価結果」とは、人事評価の「能力評価結果」のことです。 現在、本県では、人事評価を能力評価と業績評価で行っております。そのうち、能力評価はA～Eの5つのアルファベットを、更に＋のありなし(A+、A、A-)の3つに細分化しているため、5×3=15の評価区分が存在します。カテゴリ入力とはその15の各区分(A+、A、A-等)の入力を想定しています。 また、No.39の「評価結果」とは、上記の人事評価以外の、業績評価の結果を想定しています。 要件書No.38,39の記載が曖昧でしたので、以下の通り「能力評価」と「業績評価」とを分けた記載に修正いたします。 No.38 人事評価の「能力評価結果」は最低でも15以上のカテゴリ入力が可能であること。 No.39 その他の人事評価情報を個人別に入力できる大きめの備考欄を複数も受けること。(論文研究成果等の内容、「業績評価結果」(業績評価制度により得られた結果)等の評価情報の入力を想定している)
8	【別紙(3)人事給与システム機能要件 No.143】	勤怠管理システムとの勤務実績(時間外勤務時間数を想定)の連携を想定されている職員区分(No.31の勤務条件)をご教示ください。	No.31の常勤役員以外の全教員区分を想定しています。 裁量労働制適用の教員の場合も、勤務時間帯によっては時間外勤務手当(深夜労働の割増分や休日勤務手当等)が発生する可能性があるため。
9	【要件定義書及び仕様書 P9 3.6.2(2)サーバ】	1台の物理サーバ上にDBサーバも仮想サーバとして構築するものと理解しております。「DBサーバは冗長化を行い、レスポンスや耐障害性について適切な対応となるように留意すること。RAID、ホットスワップ等の実装を基本とする」とございますが、物理サーバ上において冗長化していればよいと理解してよろしいでしょうか。	そのご理解で結構です。